

令和5年11月29日

第2回葛飾区地域公共交通会議の追加報告に関する意見要旨

委員	意見要旨
A	昨今の状況は理解をしているが、第2回会議後すぐの大幅なダイヤの減便については、受け入れ難い。
B	昨今の状況からやむを得ない事態と考える。 乗合バス事業者として、乗務員不足への対応に大変苦慮している。 地域の公共交通事業者として並行路線の増便や、代走も検討したが現時点では困難な状況。
C	「乗務員不足」は各社共通の課題であり、今回の減便はやむを得ない判断だと思う。
D	このような社会情勢では止むを得ない事だと思う。
E	乗務員不足によるバス路線の廃止は他区でも生じていると認識しているため、維持が困難な状況であることは理解した。 ウエルピアかつしかに自主で通所している方や新規に通所する方には不便が生じるだろう。 京成タウンバス新小 51 系統が障害のある方が利用しやすいように、発着するバス停の整備を提案する。 利用者・住民の代表として、関係機関で連携を取って進めてもらうよう、お願いしたい。
F	運行休止に等しい大幅減便であること、急な減便予定のため利用者への影響が大きい。再考をお願いしたい。